

一人一人の **深い学び** につながる

教育データの利活用！



「教育データの利活用」とは・・・

1人1台端末やノート等を介して、児童生徒の**学習の足跡にかかわるものすべて**が『教育データ』

- ❖ データの種類は？
→ 数値で表現できるもの、文章、作品、音声等、データの種類はさまざま！
- ❖ データの対象は？
→ 個人、学級、学年等、データの対象もさまざま！
→ データは蓄積できるから、今年度だけでなく、過年度のデータを活用することも効果的！

どのような対象の、どのようなデータを把握し、どのように**深い学びにつなげていく**のか、**データと教師の働きかけのベストミックス**を考え、実践していくことが『教育データの利活用』です！

教師の指導改善

「データを利用した授業設計」

- ① 全体のデータを見ることで・・・
単元、領域の系統を大きくとらえ、**学習内容を本質的に見直しながら、授業を組立てることができる！**
- ② 個々のデータを見ることで・・・
感覚ではなく、児童生徒の実態を**正しく把握し、必要な児童生徒に、必要なタイミングで支援できる！**

児童生徒の学習改善

「データによる学びの調整」

- ① データを活用することで・・・
客観的に自分の学びを振り返る習慣が付き、**学びを調整する力を高めることができる！**
- ② データの見方が育つことで・・・
主体的に学び進めることもでき、**「好き」を育み、「得意」を伸ばす学びにつながる！**



児童生徒の実態によって『**+α(プラスアルファ)**の工夫』をすることで、教育データが**より効果的に**児童生徒の力につながります！

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/471099.html>



R6・7 教育データ利活用推進校の『+α(プラスアルファ)の工夫』を加えた実践事例

瑞穂市立中小学校



『**単元全体の構造を可視化**』

大垣市立宇留生小学校



『**分析の視点の整理・共有**』

関市立富岡小学校



『**45分の再設計<自己調整学習>**』

坂祝町立坂祝小学校



『**欲しいデータを取りに行く！**』

土岐市立泉小学校



『**思考過程も教育データに！**』

高山市立丹生川小学校



『**深い学び×GIGAの可能性**』